



住吉台中学校区  
学校支援地域本部だより

平成 27 年 5 月 27 日発行  
NO.1



今年度もよろしくお願ひします



おかげさまでコンパス住吉台の活動は中学校で 6 年目、小学校で 4 年目をむかえます。  
今年度も地域の皆さまの力をお借りして、学校と地域を太いパイプでつなぐお手伝いをして  
いきたいと思ひます。地域の子どものためにご協力をよろしくお願ひいたします。

<小学校担当：佐藤慶子> <中学校担当：宮本真由巳>

## ★ 住吉台行事カレンダー ★

住吉台連合町内会と住吉台小学校、住吉台中学校の予定が記載された「住吉台行事カレンダー」  
を今年度も作りました。

今回はカレンダーの表紙を中学校美術部 3 年生の服部香奈子さんがデザインしてくれました。  
また 1 年生の有志が紙折りの手伝いをしてくれて、中学校技師の須藤さんや小学校技師の藤代さん  
をはじめたくさんの方々のご協力で出来上がりました。

小中の在校生や各町内会などに配付しますが、ご希望の方にもお配りします。お気軽にコンパ  
ス住吉台までお声掛けください。



中学校



## ★ ボランティアカード ★



中学校では今年もボランティアカードを配付しました。

これは中学生が地域のボランティアに参加した際にハンコを押して  
もらうもので、町内会長や各団体の代表者の方々にご協力をお願い  
しています。ボランティア活動への積極的な参加のきっかけにな  
ればと思ひます。中学生の活躍にご期待ください。



小学校



## ★ オオムラサキクラブ ★



【4月10日】オオムラサキクラブで越冬幼虫を探しました。地域のオオムラサキクラブの6名の方にご協力いただき、先生方、児童で葉っぱを返しながらかつましたが、今年みつかったのは3匹だけ。昨年の猛暑の影響でタマゴが少なかったことなども影響したようです。

【4月12日】地域のオオムラサキハウスの幼虫を泉ヶ岳に放しました。オオムラサキクラブの9家族、先生方10名もお手伝いで参加しました。エノキの根元に幼虫のついた葉っぱをおき、風に飛ばされないように上から枝をおきました。



【4月21日～】地域のオオムラサキハウスから幼虫37匹を譲りうけました。クラブの児童はエノキの根元にネットを巻き、その中に幼虫のついた葉っぱをいれました。また5月にも幼虫を40匹いただきました。ハウスの中では5センチ弱に育った幼虫が生い茂ったエノキの葉を美味しそうに食べています。そろそろサナギになる姿もみられそうです。

## ★ 5年生 田植え体験 ★

5月14日（木）5年生52名が総合学習で「田植え体験」をしました。萱場地区の永野幸雄さんをお願いして「学童農園」として田んぼをお借りし「ひとめぼれ」を植えました。

永野さんには田んぼの準備を始め、田植えのための線引き、指導、機械植えの実演などにもご協力いただきました。苗の植え方と稲の育ち方はJA仙台の熊谷誠一さんに、田植え指導は萱場地区の相澤佐蔵さん、相澤哲雄さん、奥山壽さん、相澤伸一さんと多くの方々にご協力いただきました。

児童は田んぼのぬかるみに足をとられながらも、それぞれが3列ずつ苗を植えました。「もっと植えたい、楽しかった」と児童の笑顔が印象的でした。

これから秋の収穫まで、稲の観察をしながら学習を深めていくことでしょう。萱場地区の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



※今年度から住吉台小学校中校舎2階にも「コンパス住吉台」の部屋ができました。

地域のボランティアの方の打ち合わせや休憩などにお使いください。また、昨年の3年生が総合学習で住吉台について調べ、模造紙や本にまとめたものを展示しています。ご覧になりたい方はコンパス住吉台事務局までご連絡ください。

※このおたよりは住吉台小学校・住吉台中学校HP「コンパス住吉台」でカラーでご覧いただけます。

